

地区名 男鹿市・潟上市・南秋田郡

所在地 男鹿市五里合安田

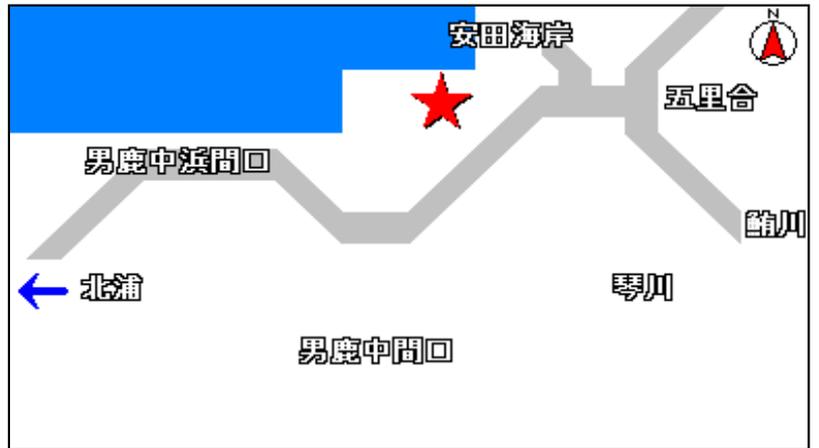
バス駐車 × 大地のつくり

トイレ × **水のはたらき**

露頭までの道のり

男鹿市の安田海岸が観察場所となる。道路は、広くないので現地調査をして、道順などを確かめておくことが大切である。

安全上の留意点



長い砂浜に沿って露頭が延々と続き日陰になるような場所は少ない。途中小さな川なども越えることになるため、服装や靴などに留意する。また、海岸なので波の高い日や天候が悪い日は海に近寄らないことを徹底する。教師の目の届く範囲で児童には活動させる。

観察のポイント

- ① 大きな地層の広がりを感じる。
- ② 地層が奥まで続いていること。
- ③ 砂や泥の層が重なっていること。
- ④ 化石が見られること。

地質年代

第四紀更新世(約9~50万年前)

解説

地層観察において有名な場所で、脇本層・鮎川層・安田層・潟西層(古い順に並べると)などが切れ目なく続く露頭観察には最適な場所と言える。脇本層は主に泥岩、鮎川層は砂岩、安田層・潟西層も砂岩である。どれも、地質的には若い層であるので固結しておらず、児童の持っている移植ベラなどで十分活動可能な柔らかさである。

また、大量の貝化石が産出する場所でもあるが、地権者の許可なく地層を切り崩したり化石を大量に持ち去るのは厳禁である。

露頭概観

指導形式

A,B,C



観察しやすい高さから、見上げるほどの高さまで広大な露頭が続き、訪れた時には土地のつくりをダイナミックに実感できる露頭と言える。



一見して明らかに貝の化石だということが分かる。化石だからといって採りすぎず、地面に落ちているものを拾って観察する程度でも十分である。



大小様々な貝の化石が見られ、このあたり一帯が海の底だったことを想像できる。また、水のはたらきでできた地層だということの証拠となる。